

## 2018年度卒業研究着手発表会について

3回生担任

下記の要領で卒業研究着手発表会を行なうので、来年度の卒業研究履修予定者は各自発表の準備をすること。

### 記

1. **許可**：出席回数が不足する学生は着手発表を許可しない。
  2. **発表会**
    - ・日時：2018年12月19日（水）10:40～16:20と12月20日（木）10:40～18:00
    - ・場所：両日とも交流センター研修室1～3を使用。
    - ・発表順序：別途通知する。  
※就職活動等のやむを得ない理由を持つ学生は、事前に指導教員を通じて学年担任に可能な発表日を申し出ること。
    - ・発表時間：1人5分間（その後、質疑応答と助言に5分間をあてる）
    - ・発表内容：5で示す要旨の内容を簡潔に発表する。
    - ・発表媒体：パワーポイントを用いること。発表用スライドのファイルは、研究室ごとにUSBメモリーなどに「学籍番号 氏名 着手」で保存し、B1-204室に2018年12月18日（火）11時00分から13時00分までの間（厳守）に提出すること。なお、ソフトとしてはMS PowerPoint2013を用意する。
  3. **要旨提出**
    - ・発表要旨：指導教員より卒業研究着手発表許可書に署名、捺印を受けた後、発表要旨に同許可書を添付して提出すること（要旨の書き方は5を参照、同許可書の用紙は指導教員からもらうこと）。
    - ・提出締切：2018年12月17日（月）11時30分から13時30分の間（厳守）に、B2-209室に提出すること。各自が提出すること。
  4. **注意事項**
    - ・出席：この発表会は「政策計画演習Ⅱ」の一環として行うため、就職活動の面接等でやむをえない場合を除き、両日とも必ず出席し、他学生の発表を聞くこと。欠席、遅刻、早退の場合は、必ずその事由を担当に伝え、許可を得ること。出席状況をチェックする。
    - ・服装：人前で発表するのにふさわしい服装とすること。
    - ・発表会準備：担当学生（金谷ゼミ、高橋ゼミ、瀧ゼミ）は、2018年12月18日（火）14時50分に、B2-209室に集合すること。
  5. **要旨の書き方の基準**
    - ・発表要旨の書式・分量：A4×2頁（片面印刷）のものを1部提出。下記URLから要旨記載例のMS Word ファイルをダウンロードし、指示をよく読み、同ファイルに上書きする形で書式通りの要旨を作成、提出すること。ただし「4. 着手発表以降の進捗状況」は「4. 現在までの進捗状況」に変更する。  
要旨書式URL <<http://depp-usp.com/zaigaku/download>>
    - ・発表要旨の内容:以下の通りとすること。
      - a) **タイトル**：卒業論文の目的を端的に表現する。
      - b) **背景・論点**：その研究を必要とする背景を記述する。また、自分の研究がどこに焦点を合わせているかを明言する（論点を示す）。
      - c) **目的**：卒論が完成したときどのような成果を得ることができるのか、を具体的に示す（成果とは目標ではなく、卒論の到着点である）。
      - d) **意義**：この研究をなぜしなければならないのか、さらにその成果がどのように世のため、人のために役立つか（意義）を示す。
      - e) **研究方法**：ゴールに到着するまでの方法を具体的に示す。
      - f) **現在までの進捗状況**：6月以降自分で調べた成果を述べる（ここでの成果とは単に自分が勉強してきた既存資料のまとめだけではない。自分の考察が必要）。
      - g) **今後の予定**：研究に関する今後の予定を記す。
- 注：先輩の要旨は必ずしもこの基準に従っていないかもしれないので、批判的に参照のこと。  
詳細の設定については学科HPで確認すること。  
ヒアリング等で入手した情報について情報提供者に内容の確認が取れていない場合は、個人名を記載しないこと。

卒業研究着手発表許可書

出席回数が基準を満たしたので下記により着手発表を許可します。

指導教員氏名 \_\_\_\_\_ 印

記

学籍番号 \_\_\_\_\_

学生の氏名 \_\_\_\_\_

卒論の表題  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(学生用控え)

卒業研究着手発表許可書

出席回数が基準を満たしたので下記により着手発表を許可します。

指導教員氏名 \_\_\_\_\_ 印

記

学籍番号 \_\_\_\_\_

学生の氏名 \_\_\_\_\_

卒論の表題  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(注) 切り取らずに持参すること。